

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 30. 12. 5 第 197 回国会第 11 号

12 月 5 日（水）、第 11 回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・吉川農林水産大臣、小里農林水産副大臣、長尾内閣府大臣政務官、濱村農林水産大臣政務官、勝俣環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

藤井比早之君（自民）

- ・瀬戸内海における栄養塩類の適切な管理に関する調査及び研究の取組状況はどのようになっているのか。
- ・新たな資源管理システムの導入にあたり、減船や休漁の円滑な実施や資源管理・漁場改善に取り組む漁業者を対象とした収入安定対策の強化や法制化について伺いたい。
- ・ため池の防災・減災対策の抜本的強化について伺いたい。

長谷川嘉一君（立憲）

- ・農協改革の趣旨等について、農林水産省はこれまでどのように周知徹底を図ってきたのか。
- ・食料自給率の向上や食料安全保障の確保にどのように取り組んでいくのか。
- ・食料自給率目標の達成に向けた農林水産省の決意と覚悟を伺いたい。

緑川貴士君（国民）

- ・米の年間生産量、未検査米の生産量及び流通量はどのようになっているのか。
- ・くず米が主食用米に混ぜられて流通し、米価引き下げにもつながっている状況を農林水産大臣はどのように考えるのか。
- ・消費者に確実に情報が伝わる制度となるよう米トレーサビリティ法を見直すべきではないか。

大串博志君（無会）

- ・日米物品貿易協定交渉において、米について米国向け枠 7 万トンの T P P 合意水準を上回る譲歩はないとの決意を農林水産大臣から伺いたい。
- ・T P P 11 協定第 6 条に基づく見直しを日本が主導して進めるべきではないか。
- ・農地中間管理事業の 5 年後見直しに当たり、人・農地プランを重要視し、実質化する方向に至った経緯は何か。

田村貴昭君（共産）

- ・全国各地の山林に埋設されている 2，4，5-T 系除草剤を無害化する方法はあるのか。
- ・2，4，5-T 系除草剤はコンクリートで固められて埋設されているのか。それを証明する手段はあるのか。
- ・記録的な豪雨等想定外の事象の発生も予想される中、埋設されている 2，4，5-T 系除草剤を放置している理由は何か。

森夏枝君（維新）

- ・東日本大震災の被災地の水産加工業の復活に向けた農林水産大臣の決意を伺いたい。
- ・北海道胆振東部地震による山腹崩壊の被害状況と今後の対策について伺いたい。
- ・関西国際空港の国際線出国審査後のエリアにオープンした国産農産物の販売店のような輸出拡大につながる取組を展開するためにどのような支援が可能か。